

平成20年度発達障害等支援・特別支援教育総合推進事業 第1回特別支援連携協議会の報告

「発達障害等支援・特別支援教育総合推進事業」は、昨年度まで取組を進めてきました「特別支援教育体制整備事業」の後継事業として、北海道教育委員会が文部科学省の委嘱を受け、今年度から推進するものです。

本事業においては、昨年度に引き続き、特別支援教育の充実を図るため、各教育局ごとに特別支援連携協議会及び専門家チームを設置します。

釧路管内においては、6月17日（火）に、教育、保健、福祉、労働、保護者等の関係機関の代表者からなる第1回特別支援連携協議会を開催しました。

今年度の主な取組

- 学生支援員を活用した支援
- 各市町村における取組の推進
- 専門家チームによる巡回相談の実施（平成20年6月30日～平成21年2月20日）
- 特別支援教育地域連携セミナーの開催（平成20年9月 開催予定）

主な協議内容

- 幼稚園においては、特別支援教育の研修会の開催等が進められているが、今後も、一層の研修が必要である。また、保護者への理解と連携の在り方も課題である。
- 小・中学校においては、校内における支援体制が整えられてきているが、個別の指導計画、個別の教育支援計画の一層の整備を進める必要がある。
- 高等学校においては、自主的な研修会が積極的に行われているが、広く教職員の理解を図る必要がある。
- 各校種において、保護者の理解を図るための研修会の実施や周囲の子どもの理解を図るための交流及び共同学習の一層の充実を図る必要がある。
- 市町村においては、連携協議会などが主催する特別支援教育コーディネーターの情報交流会や関係機関との会議の開催などを一層促進する必要がある。

協議のまとめ

釧路管内は、「特別支援教育マップ」にあるように、特別支援学校や市町村、関係機関、保護者の会が連携を図りながら取組を進めてきた。今後も、このつながりを大切にして、事業を展開していく必要がある。

平成20年度釧路教育局管内特別支援連携協議会委員一覧（職名のみ）

釧路管内町村教育委員会連絡協議会教育長部会長	釧路校長会長
北海道釧路養護学校長	北海道高等学校長協会釧路支部長
北海道教育庁釧路教育局長	市立釧路総合病院精神神経科部長
北海道教育大学釧路校准教授	釧路保健事務所保健福祉部長
北海道釧路聾学校長	釧路保健事務所児童相談部長
北海道白糠養護学校長	釧路公共職業安定所長
釧路管内幼稚園長会長	む～みん谷懇話会代表
釧路市校長会長	